

・ 96 ジムカーナグランプリの夜明け

広島のお好みかほる グランプリ

こんにちは、読者の皆さん。バイクシーズン真っ盛りですが、いかがお過ごしでしょうか。さて、昨年6都市で転戦を続けたジムカーナグランプリ。'96年度は更にスケールアップし、4月29日（みどりの日）広島にて開幕しました。

広島大会といえば昨年9月23日、台風14号の吹き荒れる中での開催でしたが、今年は絶好のジムカーナ日和。遠くは横浜や仙台・熊本から、女性19名を含む93名の選手たちが大集合。会場には全国各地のナンバープレートが並びました。

大会は、日頃練習してきた成果を発揮する晴れの舞台です。でもコース上を走って、計測してもらえるのは各自たった2回だけ。だから選手たちは、コース図を手に会場内を歩く歩く（慣熟歩行という）真剣そのものです。いかにスムーズにコースをクリアするか。どこでブレーキを握りアクセルを開けるのか。ラインやポイントを確認するように慣熟歩行は時間一杯まで続けられました。

広島大会の特徴は、コースが実に細かい。あらかじめ計測用コース図を配布している（他の大会は当日発表）ものの、実際にこの目で確かめて2度ビックリ。S字コーナーの中にパイロンがポンポン置いてあるし、大きなパイロンを直線に並べた非常に間隔の狭いスラロームや、坂道の頂上近くにUターンの指示がある。「せま〜い！」と走りながら絶叫する人もいるほど、タイトでシビアなテクニカルコースでした。

でも、参加者名簿を読むのは楽しみで、本人やバイクには『ばかぼん』『にゃんこ』『ポチ』『今時XJ644』などといったおもしろい愛称を付け、必殺技など自己PR欄には『ステップガリガリ』『無事妻子の元に返りたい』『年寄りの冷水』『勝負だ』などなど個性が光るコメントが満載。参加者のキャラクターが一目瞭然なのです。

そしてうれしいことに、今年も会場内に広島風お好み焼きの屋台が登場しました。その他、弁当が美味しい、参加費が安い、賞品が多いなどが広島大会の特徴に挙げられます。

軽快なBGM、DJたちのおしゃべりがこだまする会場、ギャラリーの目はコース上のバイクに注がれます。その一挙一動が注目の的。拍手や声援が飛びかい、お好み焼きの香り漂う広島大会に参加した選手たちは、今年はどんな感動を手にしたことでしょうか。

私たちGRAでは、各地のジムカーナ団体と連絡を取り合い、開催される様々なイベントを把握し、積極的な貴方のご参加をお待ちしています。現在GRAには女性エキスパートライダーが3名います。彼女たちの完成された華麗なテクニックは必見の価値有り。どうぞGRA事務局小林までご連絡下さい。楽しく走って上手くなるジムカーナと一緒に始めてみませんか。

657 神戸市灘区楠丘町6-9-9-201 GRA事務局 小林 裕之

☎078-843-8437

FAX078-843-8444